

ツナグ

上大野小学校だより
 令和5年9月21日
 古河市立上大野小学校 Kamiono E.S
<http://kamiono.koga.ed.jp/>
 上大野小キャッチフレーズ
やさしく かしこく たくましく そして かがやく

9月5日(火) SNS教室



低学年



高学年

講師の先生からは、①気をつけること ②ルールを作り、守ること について、事例をもとに分かりやすくお話をいただきました。トラブルを知って、今後自分はどうすればよいか考えることができました。パンフレットを配付しましたので、定期的にお家でお子様と話し合ってみてください。

9月6日(水) 2・3年生 高齢者サポートセンターの職員による出前授業



古河市でも高齢化社会がどんどん進んでいます。小・中学生の数よりお年寄りの数をはるかに多いと聞いて驚いた児童たち。「認知症とはどういうものか」「私たちはどのように声をかけたり関わったりすればよいのか」をロールプレイをもとに考えました。一人一人の心がけで、お年寄りも誰もが住みやすい社会を作っていきたいですね。

～ 「聴く力」を育てていきたい～

「聴く」という漢字には4つの「聞き方」が隠れているという話があります。1つ目は、「耳」で聞く、です。2つ目は、「心」で聞く、です。3つ目は、「目」で聞く、です。4つ目は、「素直」に聞く、です。3つ目までは分かりやすいのですが、4つ目の「素直に聞く」は次のように説明されています。『「聴」という字に似た字で「徳」があります。この字は「真っ直ぐな心で行く」という意味を表しています。このことから「素直に聞く」となります。』
 耳が、心が、目が、真っ直ぐな聞き手となったとき、聞くことは楽しいと感じるものになります。相手の話をよく聞き、よく理解するということは、相手を尊重することであり、共感することでもあります。「聴く」を大切にすることは、関係作りに大いにプラスをもたらすことでしょう。
 さらに、変化の激しいこの世の中を乗り越え生きていく力にもなると考えます。様々な課題を解決していくためには、まずは問題を理解する態度と力が必要です。そのために「聴く力」が必須であると言えるからです。
 学校教育活動全体を通して、児童たちの「聴く力」を育てていくとともに、教員の「聴く力」を高めていきたいと考えています。
 保護者の皆様や地域の皆様にも「聴く力」の育成にご協力いただければ幸いです。
 2学期もご理解・ご協力の程よろしく願いいたします。 上大野小学校長



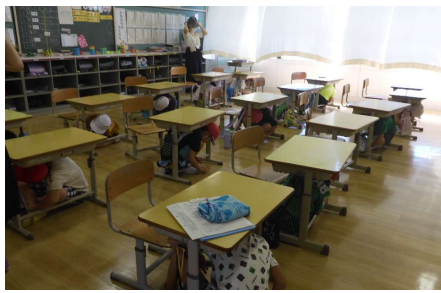
夏休みを利用してこんなことを行いました。

7月28日(金) 6年生 あゆみ保育園で交流



あゆみ保育園の年長さんと6年生と一緒に遊んだり、お話をしたりして交流しました。また、本校職員も参加し、段差のないスムーズな小学校入学を目指し、園児の朝の会や給食の様子等を見学し、保育園でできていることを小学校でもそのままいかせるように、保幼小連携の取組の1つとして毎年実施しています。

9月1日(金) 避難訓練



今年、関東大震災から100年の節目の年でもあります。大きな地震がおきても、慌てず自分の身は自分で守れるよう業間休みの時間に避難訓練を実施しました。



9月12日(火) 要請訪問

本校では、よりよい授業を目指して、昨年算数の授業を中心に研究を進めています。「教師が教える」授業から、児童がめあてと見通しをもって取組み、友達と交流しながらさらに理解を深めていく「児童が自ら学ぶ」授業へ転換を図っています。



9月13日(水) 1～3年生 里山で栗拾い体験

今年も里山を守る会の皆様のおかげで、沢山の栗を収穫することができました。また、秋の虫たちも沢山の児童は大興奮でした。



10月の主な行事予定

- 2(月) 通知表配付
- 3(火) 4・5年生宿泊学習 ～4日(水)
- 3(火) 3年生校外学習(青嵐荘)
- 9(月) スポーツの日
- 12(木) 定期会計集金日
- 12(木) 6年生修学旅行 ～13日(金)
- 13(金) スクールカウンセラー来校
- 19(木) クラブ活動⑥
- 20(金) 1・2・3年生遠足
- 25(水) 1～3年 里山体験

上大野小HP

